様式第２号(事業別概要)

No.

平成３０年度　一般会計 予算内示 事業別概要書（当初）

款	9. 教育費	大事業	10. 英語・外国語活動推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度当初予算額	増減額	前々年度決算額
臨時	単独	計画	0	0	60,307

実施計画				
	第３章	心豊かな人づくり、まちづくり	5年間計画額	347,151
			平成28年度	61,521
	基本施策６	学力向上の推進	平成29年度	61,521
			平成30年度	74,703
	施策３	指導の質を確保します	平成31年度	74,703
			平成32年度	74,703

本年度事業費	（歳　入）	（歳　出）
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		74,703

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								74,703

＜事業に関する説明＞

（事業の概要）・ＡＬＴを任用し、小中学校へ派遣します。
・小中学校の教員の英語の指導力の向上を目指した研修を行います。

（事業の目的）・国際化の進展により、国際理解教育・英語教育の重要性が増している中、外国語指導助手を授業などで活用することにより、より実践的なコミュニケーション能力の育成や国際理解を深めます。
・日本人教諭の指導力と語学力を磨くための講師としての役割も果たします。

（事業の効果）・中学校での英語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られます。
・小学校での外国語活動、国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成が図られます。
・小中学校の教員の英語の指導力が向上します。

（事業実施上の問題点）・平成３０年度より小学校３・４年生で外国語活動が始まり，５・６年生では外国語活動が教科化されます。また、中学校では英語を使って授業を行わなくてはならず，ＡＬＴの必要頻度は益々高くなっています。これからの学習指導において、さらなる増員が必要です。

（前年度からの見直し点）・英語の教科化に向けて，小学校の指導に重点を置いた派遣計画を立てています。
・３０年度からの外国語活動実施に伴い、ＡＬＴを増員しました。

（見積についての特記事項）・各小中学校からの要望も大きく、増員の配置が求められています。
・今後、優秀なＡＬＴを採用することが大きな課題となっています。

節	本年度当初査定額	前年度当初予算額	増減額
04	12,240	10,080	2,160
07	62,463	51,441	11,022

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度要求額	本年度査定額	前年度予算額	増減額
差引一般財源								0	74,703	0	74,703

（佐倉市）